

## 1. 目的

化管法施行状況の把握や排出量・移動量の実態の明確化等を行うため、現状の問題点を体系的に整理する。

## 2. 具体的取り組み内容

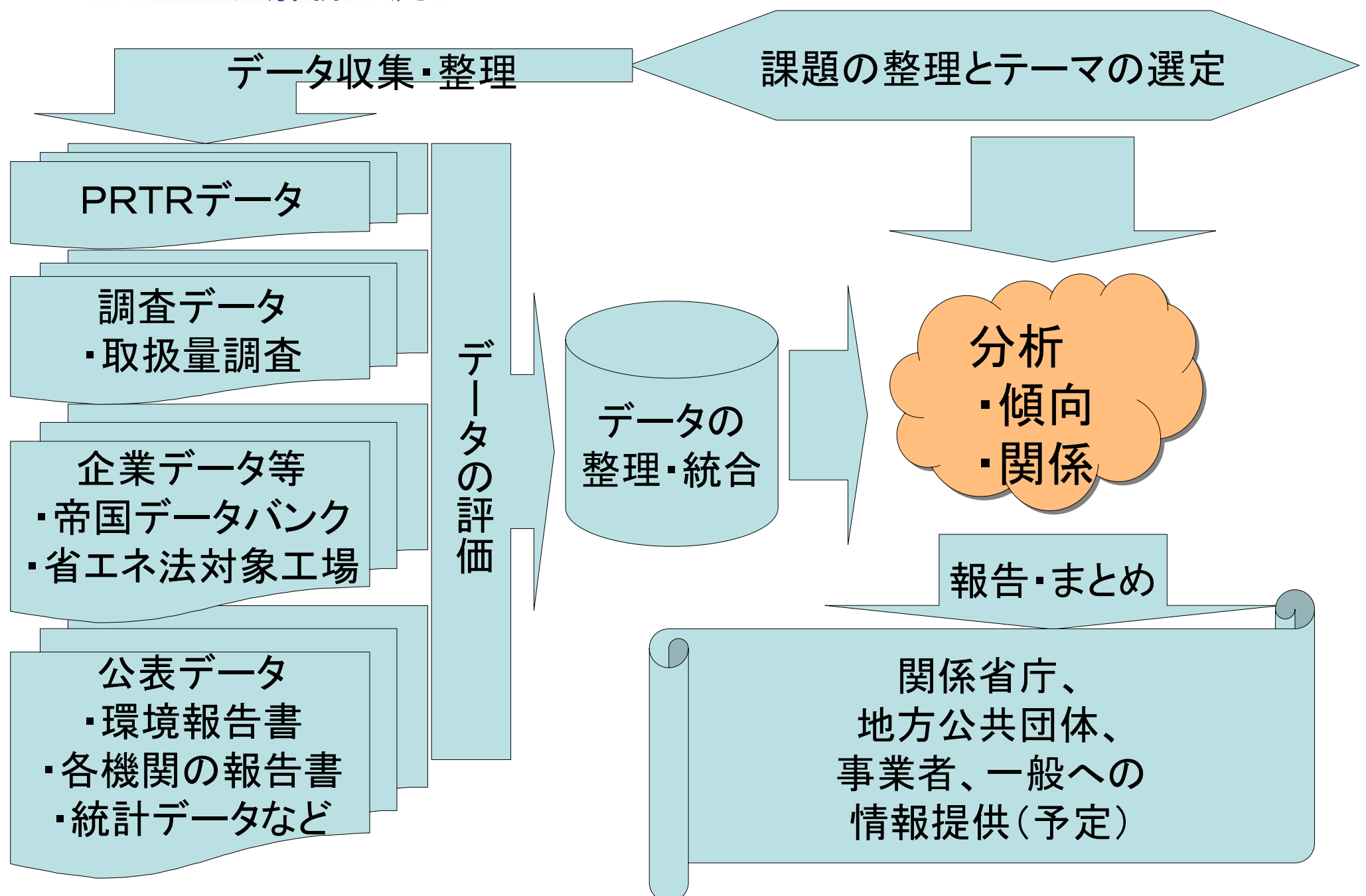
### (1) 化管法施行状況の把握と政策立案の支援

過年度実績に基づくPRTR制度の実施要件(対象物質・業種、裾切り値)の見直しに伴う影響評価など

### (2) 化管法に基づく排出量・移動量の実態明確化、裾切り以下排出量推計 精度の向上

PRTR届出データの過年度比較、届出排出量の増減要因の分析、排出量算出精度向上のための排出係数の分析など

### PRTRデータ解析の流れ

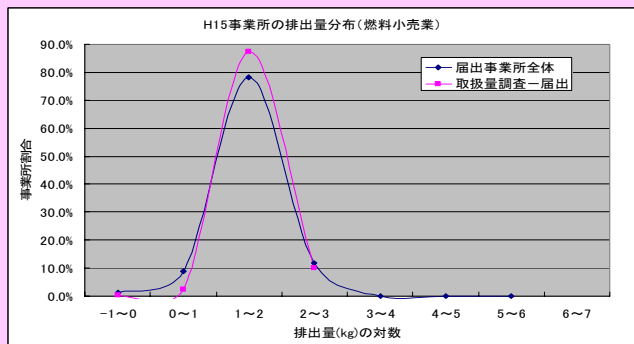
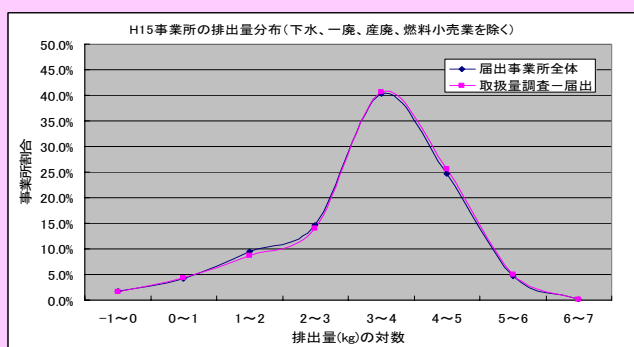


## PRTRデータ解析の主な取組状況

【過年度実績に基づくPRTR制度の実施要件(対象物質・業種、裾切り値)の見直し】

- ・ 裾切り要件変更 (5t→1t) による影響の定量的把握

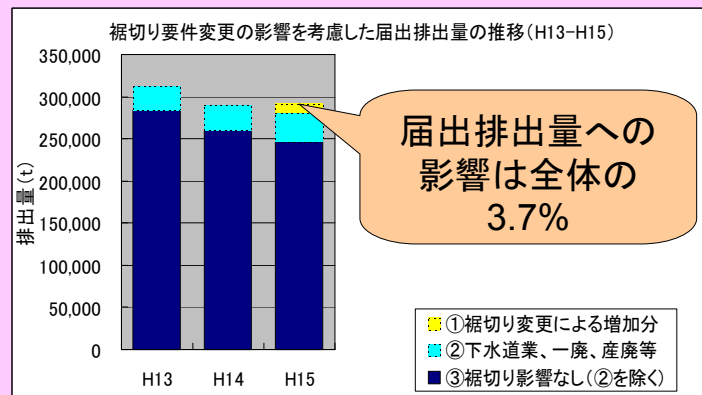
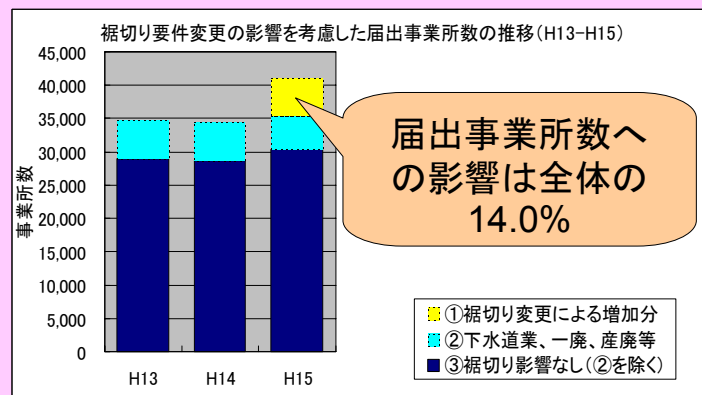
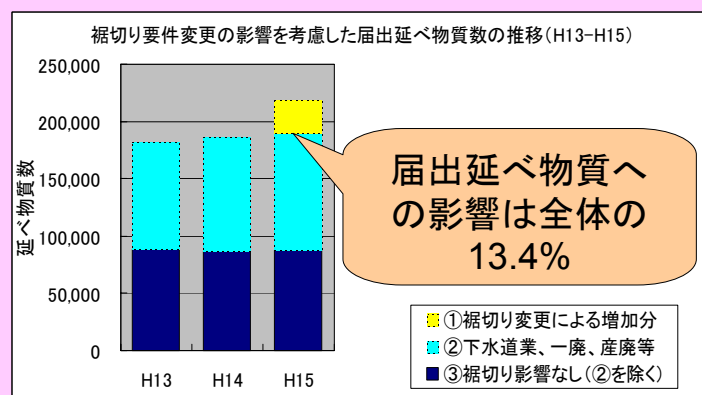
### PRTR届出データと 取扱量調査データの 関連性の分析



PRTR届出データ(排出量)と取扱量調査回答事業所の排出量の分布がよく一致

取扱量と排出量データがある事業所のデータから各種分析が可能

### H15の裾切り要件変更による影響



### 【排出・移動量データの多様な切り口からの解析】

- ・ 排出係数と取扱量の相関

製造業における排出係数と取扱量の相関をトルエン、キシレン等7物質についてプロットした  
取扱量が小さいほど排出係数は高い傾向

※ 製造業には、化学工業、鉄鋼業、輸送用機械器具製造業などが含まれます。

